

大会 ルール

1. 試合時間

- ・ <予選> 1回戦～準決勝まで 本戦1分30秒→延長1分（マストシステム）
- ・ <決勝戦> 本戦は1分30秒→延長1分→再延長1分（マストシステム）

* 決勝戦の再延長に関しては技あり先取り勝ちとします。両者技ありがない場合はマストシステムとする。

* 体重判定はありません。ワンマッチの場合は決勝扱いとする。

2. 防具（ヘッドギアは主催者側でも用意しますが、所有されている方はご持参下さい）

- ・ 出場選手は空手着を着用し拳サポーター・すねサポーター・ファールカップ（男子）を必ず着用。

* 拳サポーター・すねサポーターは布製とし、革のグローブは使用禁止とする。

- ・ 男子は空手着の下に何も着用しない事。

・ ルーキークラス（新人）は安全性のため、主催者が用意するボディプロテクターを着用とする。

・ 女子はチェストガード使用可とします（任意）ただし、胸の部分のみガードがあるタイプ。

3. 一本勝ち

- ・ 反則技を除いて突き・蹴りなどを瞬間的に決め、相手をダウンさせるか一時的に戦意喪失させた場合。 ・ 技ありを2本取った場合。

4. 技あり

- ・ 反則技を除き突き・蹴りなどを瞬間的に決め、相手が崩れたり一時的に動きが止まった場合。

- ・ 蹴り技がノーガードの状態に相手の上段にクリーンヒットした時はすべて技あり。

* ただし押し付けただけの蹴りやヘッドギアをかすただけの蹴りは認めません。

5. 判定

- ・ 一本勝ち・失格がない場合主審・副審の過半数の審判判定で決め、決まらない場合は延長戦。

6. 反則

- ・ 拳・肘・貫手による顔面・首への攻撃。

- ・ 顔面への膝蹴り・金的蹴り・頭突き・頭を押し付けての攻撃・倒れた相手への攻撃

- ・ 掴み・掛け手（肩、首、頭部）・押し・（掌底、拳、両拳、体を使っての押し）

- ・ 相手に頭・体付けの攻撃・技の掛け逃げ・背後からの攻撃・その他審判が反則とみなした場合。

7. 注意及び減点

- ・ 反則を犯した場合「注意1」が与えられる。「注意2」で「減点1」となり、「減点2」で失格となる。

9. 場外

- ・ 場外は注意にはなりませんが、判定時の判定材料にはなりません。

8. 失格

- ・ 「減点2」を与えられた場合。試合中審判の指示に従わない場合。

- ・ 出場時刻に遅れた場合、出場しない場合。 ・ 粗暴な振る舞い、悪質な態度とみなした場合。

9. 注意事項

- ・ 試合中の負傷、事故が発生した場合は主催者側の責任は一切負わないものとする。

- ・ 審判に対する苦情・抗議は一切認めません。また誹謗中傷は固くお断りします。（次回からお断りする場合あり）